

高画質&パーキングモード付ドライブレコーダー

取り扱いマニュアル

型番:AKWDRCAR

Version 1.1.0



保証期間: 12ヶ月

※納品書・レシート等が保証書の代わりとなります。

● サポートのご案内

■ 修理のご案内

動作しない、お買い上げ時から問題が発生しているなどの場合は、ご連絡不要にて対応をさせていただきます。症状を記載したメモ、購入日を確認できる納品書やレシート、商品を下記住所までご送付ください(お届け日より1週間以内の場合は、初期不良として着払いにてご送付いただけます)

ご質問が多い内容については、Q&Aページを記載している場合がございます。また新しいマニュアルを公開している場合がございます(PCサイトのみ)

<http://www.thanko.jp/support/>

■ メールでのお問い合わせ

お客様のお名前、商品名、お問い合わせ内容を記載し、下記アドレスまでご連絡ください(携帯電話のメールアドレス、yahoo、outlook、hotmail、live、jpなどのメールアドレスは、返信の連絡ができない場合がございます)

thanko.jpからのメールを受信できるメールアドレスかお問い合わせください。

support@thanko.jp

※使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障及び損傷に関してはサポート外となります。

サンコー株式会社カスタムサポート(修理品の送付先)

〒101-0021

東京都千代田区外神田4-9-8 神田石川ビル4階

TEL 03-3526-4328 FAX03-3526-4329

(月~金 10:00-12:00、13:00-18:00 土日祝日を除く)

● 仕様

サイズ	幅60×高さ65×奥行30(mm)、58g
電源	12V/24V 対応、シガーソケットより給電 USB端子より給電、バッテリー内蔵
付属品	本体、吸盤アタッチメント、USBケーブル(75cm) シガーケーブル(350cm)、日本語説明書
液晶サイズ	2.4インチカラーLED
画角	170度
記録メディア	microSDカード(16~32GB Class10推奨)
記録ファイル	動画:1920×1080、1280×720、848×480、 640×480 MOV形式 静止画:4032×3024、3648×2736 3264×2448、2592×1944 JPG形式
撮影時間	32GBのmicroSDカード使用 1920×1080で撮影した場合約8時間 1280×720で撮影した場合約10時間 848×480で撮影した場合約13時間 640×480で撮影した場合約16時間 (*状況により異なります)
コーデック	H.264/MPEG-4 AVC
撮像素子	1/3 型 CMOS イメージセンサー
フレームレート	30fps
マイク/スピーカー	内蔵
Gショックセンサー	内蔵
ビデオ出力	HDMI(ケーブルが別途必要です)
対応OS	Windows 7/8/10 MAC OS 10
パッケージサイズ	幅145×高さ86×奥行113(mm)
パッケージ重量	280g

● 内容物



- ①カメラ本体 ②吸盤アタッチメント
③USBケーブル(75cm) ④シガーケーブル(350cm)

ご注意

ご購入時、画面に液晶保護のビニール(商品到着までに液晶面に傷がつかないように)が貼り付けられている場合がございます。右上の緑の部分の指でつまみ剥がしてご利用ください。

● 各部説明



● microSDカードのセット

カード印刷面がモニター側になるように、カード挿入口にセットします。カチッと音がするまで爪先で押し込んでください。



カードを抜く時は、カードを爪先で押し込むと、カードが出てきますので、掴んで抜いて下さい。

カードの着脱は必ず電源OFFにして行ってください。

microSDカードは、16GBもしくは32GB、Class10を推奨します(SDHC規格のカードに対応していません。SDXC規格のカードには対応していません)

容量の少ないmicroSDカードを使用した場合、短時間の録画しかできません。またロックされたファイルが増える事でループ撮影ができず撮影が止まってしまう場合がございます。

● 吸盤アタッチメントの着脱

カメラ上部に吸盤アタッチメントを取り付けます。ミズに合わせてスライドさせ、カチッと音がするまで奥にはめ込んで下さい。



取り外す時は、ツマミを引き上げながら、カメラ側に引っ張って外してください。

裏面に続きます

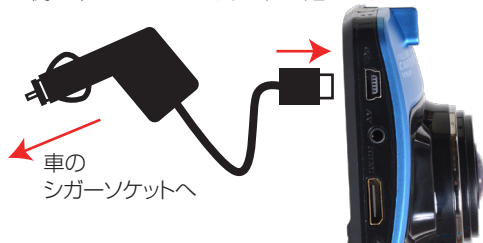
● 車に設置する

取り付けたい位置に吸盤を付け、レバーを下ろしてロックして下さい。しっかりと取り付けられているか、落下しないか確認して下さい。



● 車にケーブルを接続する

車のエンジンをかける前に、カメラ本体miniUSB端子に付属のシガーケーブルを差し込みます。シガーアダプタ側を車のシガーソケットに差し込みます。



● トラブルシューティング

Q: microSDカードをセットしなくても使用できますか?
A: 設定も含め操作に問題ございますので、必ずmicroSDカードをセットしてからご利用ください。

Q: 車のエンジンを入っても電源が入りません。電源が入ってもすぐ電源が落ちます。液晶モニターが正常に表示されません。

A: 内蔵の充電池が完全に無くなっている可能性があります。電源が落ちたままの状態です。30分ほどシガーソケットに接続したままにして充電を行ってください。そのあとに電源を入れ直して正常に動作するかご確認ください。

Q: 使用する度に、日付や時刻、設定した項目がリセット(ご購入時の状態)されます。

A: 内蔵の充電池が完全に無くなると、設定した項目がリセットされます。再度設定を行ってご利用ください。(パーキングモードを使用時、録画回数が多いと内蔵の充電池が早く減ってしまう場合がございます。頻繁にリセットされてしまう場合は、設定を切ってください。)

Q: カードエラーと表示されます。

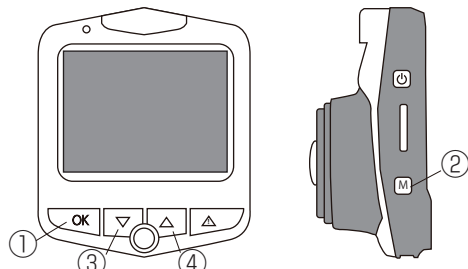
A: microSDカードに問題が起きております。新しいmicroSDカードをご用意いただき、交換してご利用ください。

● 初期設定

初期設定では、メニュー項目の表記が英語表記となっております。設定を変え、日本語表記に変更してください

車のエンジンをかけると、本製品の電源が入り自動的に録画が開始されます(赤い●が点滅します)

※録画が始まらない場合は「トラブルシューティング」の項目をご確認ください。



- ① OKボタンを押して、撮影を停止します。
- ② Mボタンを2回押します。
- ③ マボタンを5回押し、Languageを選択します。
- ① OKボタンを押します。
- ③ マボタンを10回押し、日本語を選択します。
- ① OKボタンを押すと、表記が日本語に変更されます

続いて日付・時間の設定を行います

- ③ マボタンを8回押し、日/時刻を選択します。
- ① OKボタンを押します。
- ③ マボタンまたは④ マボタンを押して、年を選択します。
- ① OKボタンを押します。
- ③ マボタンまたは④ マボタンを押して、月を選択します。
- ③ マボタンまたは④ マボタンを押して、日を選択します

- ・同じ要領で、時、分、秒を選択してください。
- ・YY/MM/DDの項目は変更不要ですので、① OKボタンを押してください。
- ・元の画面に戻りますので、② Mボタンを押してください。

続いて、繰り返し録画(古い映像を自動的に削除して録画が停止しないようにする機能)、動作検知の設定を行います。

- ② Mボタンを1回押します。
- ③ マボタンを2回押し、ループ録画を選択します。
- ① OKボタンを押します。

オフを選んだ場合は、録画中のファイルは1つのファイルとして保存されますが、容量がいっぱいになると

録画が停止されます。繰り返し録画を行う場合は、**オフには設定しない**ください。

2分、3分、5分からの設定が可能です。

例) 5分に設定した場合、録画開始から5分間の間何らかの影響で機器に問題が起きた場合、その時の録画ファイルは保存されない可能性があります。

2分に設定している場合だと、録画開始から2分間+2分間、合わせて4分間の間は録画ファイルの保存が終了しているため大事な場面が残せる可能性が高くなります(但しファイル数が多くなります)

③ マボタンまたは④ マボタンを押して、ご希望の分を選択し、① OKボタンを押してください。

- ③ マボタンを3回押し、動作検知を選択します。
- ① OKボタンを押してください。
- ③ マボタンを押すことで、オンかオフを選択します。

※ドライブレコーダーとして使用する際は、**必ずオフに設定してください**。オンでは正常に録画されません

- ① OKボタンを押すと元の画面に戻ります。
- ② Mボタンを1押すと、初期画面に戻ります。
- ① OKボタンを押すと録画が開始されます。

● 録画を開始する(使用方法)

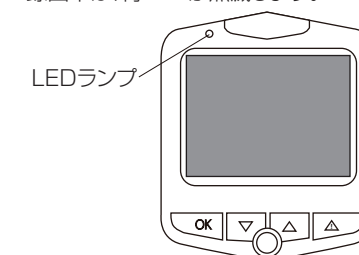
「初期設定」の内容を変更していただければ準備は終了です。

車のエンジンを入れれば、自動的に本製品の電源がオンになり録画が開始されます。

車のエンジンを切れば、録画の停止・保存を行い、本製品の電源が自動的にオフになります。

<本体LEDの説明>

- ・電源オン時に LEDの青が点灯します(録画停止中)
- ・録画中は、青LEDが点滅します。



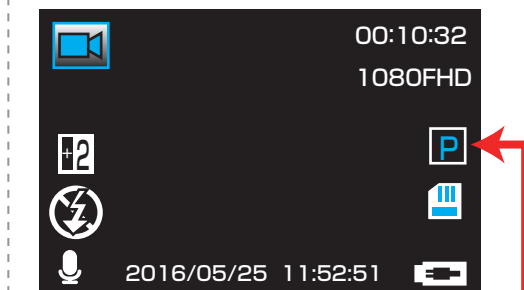
本製品には色々な機能や、細かい設定が可能となっております。初期設定の内容だけで、ドライブレコーダーとしてのご利用が可能です。必要な時は設定を変えてご利用ください。

● パーキングモード

電源がオンの状態で、モニターの下部にある赤いPボタンを押すと、パーキングモードとなります。



車のエンジンを切れている時、衝撃を感知すると自動的に電源が入り録画を開始します。1分間撮影後、自動的に電源がオフになります。



パーキングモードの時はここにPの文字が表示されます

2枚目に続きます

● 画面の自動消灯

本機の電源が入り録画を開始した後、設定した時間後に画面を自動的に消すことができます(消えてる間も録画は継続されます)

画面を表示したままの設定も可能ですが、運転中のわき見運転に繋がる、内蔵バッテリーの無駄な消費、液晶の寿命を伸ばす為にも必要以外は消してのご利用をお勧めします。

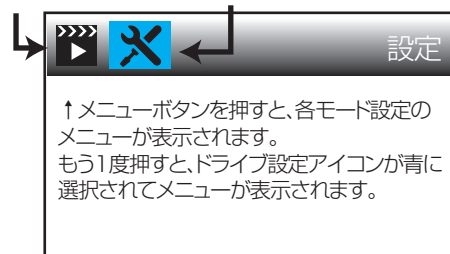
- ・録画中の場合は、OKボタンを押して録画を停止します
- ・メニュー(M)ボタンを2回押します。
- ・▽ボタンを9回押し、スクリーンセーバーを選択します。
- ・OKボタンを押します。
- ・▽ボタンを何回か押し、オフ(点灯したまま)、3分、5分、10分の中から選択します。選択した分後に画面が自動的に消灯します(消灯中も録画を継続します)。
- ・OKボタンを押します。
- ・メニュー(M)ボタンを押します。
- ・OKボタンを押すと、録画開始されます。

● ドライブレコーダー設定

ドライブレコーダーの設定を行います。録画中は設定できませんので、OKボタンを押して録画を停止してください。

メニューボタンを2回押すと、ドライブレコーダーの設定画面が表示されます。

モード設定 ドライブレコーダー設定



<操作方法>

△または▽で項目の移動

OKボタンで選択

メニュー(M)ボタンで戻る

- 日/時刻…日時を設定します。上下で数字を設定し、OKボタンで決定します。
- CarNO…本機を複数台お持ちの場合、個別番号を割り当てて使用します。

● 動画撮影モード

◆動画撮影画面



電源がオンになると、上図のような画面になり撮影がスタートします。車のエンジンが止まると、自動的に電源がオフになり録画もストップします。録画中にメニューボタンを押すと画面がオフになります。(録画は継続しています)録画中にモードボタンを押すと、録画中のデータにロックがかかります。ロックがかかったデータは、ロックを解除するまで削除や上書きループされません。上選択ボタンを押すと、最大4倍までズームします。下選択ボタンでズームアウトします。

動画撮影 モード設定

録画をストップした状態で設定が開きます。サイドにあるメニューボタンを1回押すと、動画撮影の設定になります。

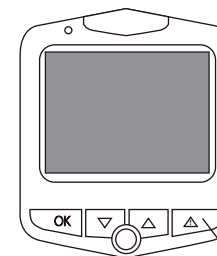
- 解像度…1920×1080,1280×720,848×480,640×480(数値が高いほど綺麗な画質となります)
- ループ撮影…microSDカードがいっぱいになった時のループ(上書き録画)が設定できます。
※カード容量が少ない場合は、2分がオススメです。
- HDR…ワイドダイナミックレンジのオンオフ。オンにすると明暗差が激しい映像を補正します。例えば夜の撮影の場合、明るいところは問題なく見えるレベルに保ちつつ、暗いところは明るく補正してくれます。
- 露出…-2.0~+2.0 マイナスにすると画像が暗く、プラスにすると現状より画像が明るくなります。
- 動作検知…動作を検知すると録画するかどうかの設定です(動作検知オンの場合ループ撮影できません。ドライブ中はオフにしてください。)
- 録音…音声録音のオンオフ
- 日付表示…撮影データの日付表示オンオフ
- Gsensor…衝撃を感知すると自動的にデータをロックするGセンサーの感度の設定。

● モードの切り替え

モードを切り替えることで、動画撮影モード、静止画撮影モード、再生モードの切り替えができます。

録画中の場合は、OKボタンを押して録画を停止します。

モード切り替えボタンを押すごとに「動画撮影モード」→「静止画撮影モード」→「再生モード」→「動画撮影モード」…の順に切り替わります。



モード切り替えボタン

● 静止画撮影モード

◆静止画撮影画面



- ①電源を入れると動画撮影がスタートしますので、OKボタンを押して、録画を止めます。
- ②モードボタンを1回押し、静止画撮影モードに変えます。
- ③OKボタンを押すと写真が撮影されます。

上選択ボタンを押すと、最大4倍までズームします。下選択ボタンでズームアウトします。

静止画撮影 モード設定

静止画撮影モード時にメニューボタンを1回押すと、静止画撮影の設定になります。

- 撮影モード…タイマー撮影の設定ができます
- 解像度…4032×3024,3648×2736,3264×2448,2592×1944,2048×1536,1920×1080,640×480,1280×960
- 連写…オンにすると1回の撮影で3枚連写します
- 画質…画質の設定をします。
エコノミー→ノーマル→ファインの順で画質が向上しますがデータサイズは大きくなります
- シャープネス…写真の輪郭をはっきりさせる度合いを設定します
- ホワイトバランス…色調の補正機能を設定します
オート、晴天、曇り、タンクステン(白熱灯)、蛍光灯
- カラー…カラー、白黒、セピアに写真の色を設定できます
- ISO…ISO感度の設定
- 露出…-2.0~+2.0 マイナスにすると画像が暗く、プラスにすると現状より画像が明るくなります。
- スタビライザー…手ぶれ補正の設定
- クイックレビュー…撮影直後に撮影した写真を表示する設定です。設定した秒数表示します
- 日付表示…日付、日時表示のオンオフ

裏面に続きます

● 再生モード

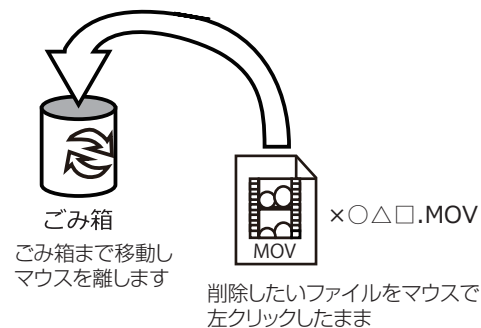
録画した動画や写真を再生する事ができます。

①モードボタンを押すと、動画撮影→静止画撮影→再生→動画撮影とモードが変更されます。再生モードを選択して下さい。

②最新の撮影データが表示されます。下選択ボタンで再生するデータを選べます。上選択ボタンを押すと、撮影データが一覧表示されます。OKボタンを押して選択して下さい。

③OKボタンを押すと、動画の場合再生されます。再生中に上下ボタンを押すと、音量の変更が可能です。

● 撮影したデータを削除する



データをごみ箱に入れた場合は、即削除されますのでご注意ください。

撮影したデータを再生中の場合は、削除をする事ができません。再生を停止した後、ごみ箱に入れてください。

■フォーマット方法(microSDの初期化)

「マイコンピュータ」から、本製品の「リムーバブルディスク」を右クリックしていただき、表示されたメニューからフォーマットを選びフォーマット、またはクイックフォーマットを行ってください。

※必要なデータは事前にハードディスクなどへ保存後、フォーマットを行ってください。

● 再生モード設定

再生モード時にメニューボタンを1回押すと、再生の設定になります。

○消去…データを消去します。削除(現在表示中のデータのみ削除)全コマ消去(すべてのデータを削除)

○保護…ループ設定時にデータを上書きしないようにロックする事ができます。ロックすると解除するまで削除できません。ロックの解除も行えます

○スライドショー…使用しません

● 本体をパソコンから取り外す

本製品をパソコンから取り外す際は、必ずタスクバーに表示されている(画面右下の時間表示の左側に表示されます)「ハードウェアの安全な取り外し」のアイコンをクリックしてください。



メニューの指示に従い、ドライブを選択して取り出しの文字をクリックするか、「J1455」の取り出しの文字をクリックしてください。

しばらくすると、安全に取り外しができるメッセージが表示されます。その後、パソコンから本製品を取り外してください。

ファイルの書き込み中等に、本製品をいきなりパソコンから取り外すと、本商品の破損やファイルの破損に繋がりますので、ご注意ください。

● 撮影したデータをパソコンで見る

付属のUSBケーブルをカメラのminiUSB端子に差し込み、パソコンのUSB端子と接続します。カメラの電源が入り、「ディスク」「PCカメラ」「ビデオ」という選択ができます。撮影したデータを見るには、「ディスク」を選択しOKボタンを押します。フォルダが表示されます。

○Windows7以下の場合
スタートボタン→コンピューターをクリックします。
○Windows8の場合
アプリケーション→PCをクリックします。
「リムーバブルディスク」をダブルクリックします。
○Windows10の場合
スタートメニュー→エクスプローラー→デバイスとドライブをダブルクリックします。

○下記のフォルダ内に各データが保存されています。「リムーバブルディスク」内の「DCIM」フォルダ内に保存されます。日付によってフォルダ分けされています。時間+連番.movというファイル名で保存されています。ダブルクリックすると再生されます。

※録画したデータが大容量になる場合があるため、撮影データをパソコン本体にコピーしてから再生することを推奨しています。
※PCカメラを選択した場合WEBカメラとして使用できます。ビデオの場合はビデオカメラとして動作します。WEBカメラとして使用するには別途ソフトが必要になります。WEBカメラとソフトに関してはサポート外とさせていただきます。

● テレビへの出力

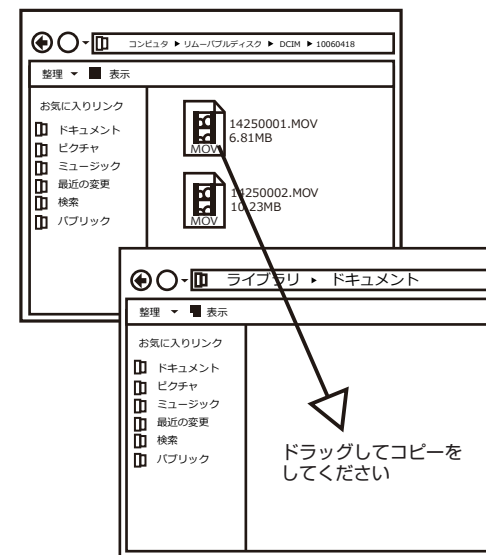
テレビに出力するにはHDMI-miniHDMIケーブル(別売)をご用意下さい。

カメラのminiHDMI端子とテレビのHDMI端子をケーブルで繋がせます。

カメラの電源を入れると、テレビやモニターに映像を映す事ができます。カメラの通常操作も可能です。

● 撮影したデータをコピーする

撮影したデータをパソコンにコピーする場合は、下記のように保存したい場所へ(この例ではドキュメントフォルダ)ドラッグしてコピーをしてください。



パソコンに接続中はボタン操作は行わないで下さい。



ご注意

操作を行う場合は、車を停止後に行ってください。

- ・HDMIケーブル、microSDカードは付属いたしません
- ・カードエラーが表示された場合は、microSDカードに問題が起きております。別のmicroSDカードをご用意いただき、交換をしてご利用ください(microSDカードは消耗品となります)
- ・使用の際は、必ず正常に動作しているかご確認の上ご利用をお願い致します。
- ・シガーソケットから給電をしながらのご利用をお願い致します。USBでの動作、シガーケーブルを改造してのご利用はサポート外となります。
- ・本製品をご利用において生じるデータの破損は補償の対象外となります。
- ・本製品は日本販売向けの商品となります。海外でのご利用はサポート外となりますのでご了承ください。